

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 4 年 6 月 7 日(2022.6.7)

【公開番号】特開 2022-9769(P2022-9769A)
【公開日】令和 4 年 1 月 14 日(2022.1.14)
【年通号数】公開公報(特許)2022-006
【出願番号】特願 2021-178029(P2021-178029)
【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 3 2 B

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 5 月 29 日(2022.5.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

所定の領域を通過した遊技球を検出する複数の所定検出手段と、
前記複数の所定検出手段と電氣的に接続され、遊技に対する遊技価値を付与するための処理を実行する遊技価値付与手段と、
前記遊技価値付与手段と電氣的に接続され、遊技球を払い出すための払出処理を実行する払出手段と、

前記遊技価値付与手段と各種信号を送信可能な信号線によって電氣的に接続され、前記払出処理とは別の異なる処理である所定の処理を実行する処理実行手段と、

30

を備える遊技機であって、

前記遊技価値付与手段は、

前記遊技に対する遊技価値を付与するための処理に用いられる情報であって、前記所定検出手段の検出に対して参照される参照用情報を記憶する第 1 参照用情報記憶手段と、

本遊技機への電力の所定の供給が開始された後であって遊技を進行させるための所定処理の実行を開始する前に、前記第 1 参照用情報記憶手段に記憶されている前記参照用情報に対応した参照用情報信号を前記処理実行手段に対して送信する第 1 送信手段と、

前記所定検出手段による検出に基づいて取得された情報である入球情報に基づく所定情報信号を前記処理実行手段に対して送信する第 2 送信手段と、

を備え、

40

前記処理実行手段は、

前記遊技価値付与手段から送信された前記参照用情報信号に対応した参照用情報を記憶する第 2 参照用情報記憶手段と、

前記第 2 送信手段から送信された前記所定情報信号と、前記第 2 参照用情報記憶手段に記憶された前記参照用情報とに基づいて前記所定の処理を実行する実行手段と、

前記実行手段による前記所定の処理の処理結果に関する情報である処理結果情報を記憶する処理結果情報記憶手段と、

を備え、

前記処理実行手段は、一の前記所定の処理を実行した後、次の前記所定の処理を実行するか否かの判断を前記遊技価値付与手段に依らずに行うものであり、

50

遊技機前面体が開放されて所定状態が発生した場合に、前記遊技価値付与手段から前記遊技機前面体の開放に対応する開放情報が送信され、前記処理実行手段において前記開放情報に対応した情報が記憶される

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

10

[形態]

所定の領域を通過した遊技球を検出する複数の所定検出手段と、

前記複数の所定検出手段と電気的に接続され、遊技に対する遊技価値を付与するための処理を実行する遊技価値付与手段と、

前記遊技価値付与手段と電気的に接続され、遊技球を払い出すための払出処理を実行する払出手段と、

前記遊技価値付与手段と各種信号を送信可能な信号線によって電気的に接続され、前記払出処理とは別の異なる処理である所定の処理を実行する処理実行手段と、

を備える遊技機であって、

前記遊技価値付与手段は、

20

前記遊技に対する遊技価値を付与するための処理に用いられる情報であって、前記所定検出手段の検出に対して参照される参照用情報を記憶する第1参照用情報記憶手段と、

本遊技機への電力の所定の供給が開始された後であって遊技を進行させるための所定処理の実行を開始する前に、前記第1参照用情報記憶手段に記憶されている前記参照用情報に対応した参照用情報信号を前記処理実行手段に対して送信する第1送信手段と、

前記所定検出手段による検出に基づいて取得された情報である入球情報に基づく所定情報信号を前記処理実行手段に対して送信する第2送信手段と、

を備え、

前記処理実行手段は、

前記遊技価値付与手段から送信された前記参照用情報信号に対応した参照用情報を記憶する第2参照用情報記憶手段と、

30

前記第2送信手段から送信された前記所定情報信号と、前記第2参照用情報記憶手段に記憶された前記参照用情報とに基づいて前記所定の処理を実行する実行手段と、

前記実行手段による前記所定の処理の処理結果に関する情報である処理結果情報を記憶する処理結果情報記憶手段と、

を備え、

前記処理実行手段は、一の前記所定の処理を実行した後、次の前記所定の処理を実行するか否かの判断を前記遊技価値付与手段に依らずに行うものであり、

遊技機前面体が開放されて所定状態が発生した場合に、前記遊技価値付与手段から前記遊技機前面体の開放に対応する開放情報が送信され、前記処理実行手段において前記開放情報に対応した情報が記憶される

40

ことを特徴とする遊技機。